

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域交流についての活動は行っているが、地域の一員としての活動が現状としてまだ不十分である。	地域の行事等への参加はもちろん、入所者様が地域とつながりながら暮らし続けるような交流を継続していく	地域で開催される認知症に関するイベントなどに積極的に参加していく(認知症高齢者声かけ訓練、認知症サポーター養成に関するイベントへの参加、地域の祭り等)	12ヶ月
2	33	当施設は現在看取り支援は行っていないが、今後入所者の重度化が見込まれてくる現状があるため、各職員が看取りに関して理解を深め実施できるような環境整備を整える必要がある。	全職員が看取り支援についての知識を深め、資質向上に努める。	施設内研修において、看取りに関する研修機会を増やしていく。可能な限り各職員が看取りに関する外部研修へ参加していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。